ロワジールホテル豊橋本館9階 926号室 TEL.0532-35-9973 FAX.0532-39-3743 http://www.toyohashi-golden-rc.gr.jp

email golden@toyohashi-golden-rc.gr.jp



ゴードンR.マッキナリー会長

- 地区方針 -

山本雅久会長

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう

- クラブ方針 ---

培おうプライド、育もうブランド、 そして未来へ!!

酒井法丈ガバナー

輝こう! 豊橋ゴールデンロータリークラブ ~我がクラブの志と共に~

第 15 回 (通算 1629 回) 例会報告

令和5年10月27日(金)

社会奉仕担当例会

ゲスト

米山奨学生 ツォルモン アリウナーさん

出席報告

総会員数57名(計算会員数48名) 欠席13名 出席率72.92% 前々回修正出席率88.24%

歌/会場

かがやく空

会場:ロワジールホテル豊橋 30F「ル・モン」12:30~

# 会長の時間

## 山本雅久会長

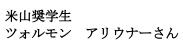


皆さんこんにちは、先日の創立35周 年記念例会を恙なく多くの会員参加 のもと行われたことに感謝致します、 有難う御座いました。高野孫左ヱ門氏 による『元気なクラブづくりをめざし て』を演題でお話をいただきました。 会員一同の今後のクラブの発展役に

立つと考えます。皆様のご協力と今後のロータリークラブ が今一層の協力をお願いと感謝致します。

本日は昨年より豊橋動植物園取り組んでいます地区補助 機を利用しての取り組みで本年度は RCC の説明を杉田和 俊プロジェクト委員長より説明をさせて頂きますよろし くお願いいたします。また11月5日ぜひ参加されること を願っています、皆さんのご協力をお願いいたします。 年度末のクリスマス会にも多くの皆さんが参加されるこ とを願っています、創立35周年にあたり皆さんと一緒に 祝いましょう有難う御座いました。

#### 米山奨学金贈呈





#### 誕生日祝い

#### お誕生日おめでとうございます!



山本雅久会員

本多英司会員 岳大会員 青木一臣会員 石原聖季会員

# 入会記念日祝い



山本雅久会員 西郷隆治会員

高沢博久会員

宮川嘉朗会員

牧野政雄会員

会員スピーチ 「私が今まで育んできたこと」 「私が現在育んでいること」 「私がこれから育んでいきたいこと」

神谷 馨会員



こんにちは。

10月は、10月1日がメガネの日、10 月10日は目の愛護デーです。

41 年前、私は 24 歳でメガネ店を起業 しました。最初に目標としたのは、日

本一お客様に満足していただく メガネ店を作ることで

目標を達成する為のステップとして、0からのスタートで したが、10年で10億(20店舗)、利益1億の初期目標を作 り達成しました。

そしてニコンさん ホヤさん セイコーさんなどのメーカ ーに協力していただき、日本中のモデルになる大型店を勉 強させていただきました。

しかし、ディスカウント店が市場を大きく変えていく中、 理想的なメガネ店のサービスが集客に結びつかない状況 の中で、日本には理想的な繁盛店が見つかりませんでした。 そして世界のメガネ店としてヨーロッパ各国・アメリカ・ アジア各国を廻って、モデルとなる店舗を勉強しました。 日本と外国との大きな違いはメガネを作るときの視力検 査を 日本以外のすべての国々は 眼科医が眼病の早期発 見、治療と共に行うことです。 約20年かかりましたが やっと 30 店舗の店を、理想的な 11 店舗の眼科併設店舗へ

の目標が達成出来ました。

現在は、より眼科の充実を目指し 白内障手術等も各施設で行える様に進めています。

今後の理想は 視聴覚センターとして眼科・耳鼻科・内科を併設して、目と耳の悩みに答えていける施設を増やしていくことです



#### 大林則久会員

こんにちは。会員 No.22 大林です。 社会人になってからロータリーに 関わるお話をしたいと思います。

学生時代、会計事務所でアルバイトをしていました。コンピュータに 興味を持ち、会計データを処理する

会社に入社しました。入社2年目に縁あって職域推薦でローターアクトに入会することになりました。

ローターアクトには真野さんがお見えになり、今は他界されていますが伊藤博文君も当時ローターアクトの会員で一緒に活動した思い出があります。

ローターアクトの活動で一番印象に残っているのは、一 人暮らしの老人宅の大掃除です。おばあさんのお宅でした が、重い物や手の届かない物を移動してなど、いろいろな お願いをされながらの掃除のお手伝いでした。年末で寒い 時期でしたが、終わるころには大汗でした。

お茶とお菓子をいただき、おばあさんから本当に助かったありがとうとお礼を言われました。相手のために何か良いことをすることで自身の気持ちも嬉しくなる、利他の心に触れる良い経験となりました。大袈裟になりますがこの経験は私の深層心理に入り込み、これからの人生に大きな影響を与えてくれたと思っています。

その一つとして、システム開発の会社を立上げ仕事三昧の生活です。依頼された仕事は断わる事を知らないのか、相手の立場になり、無理難題の要求も、徹夜もいとわずにシステムの開発を行ってきました。

その仕事ぶりを認めてもらえたのかは定かではありませんが、あるメーカーさんから医療システムの開発を担当してほしいと声がかかりました。

3年の開発期間を経て初期バージョンを完成し、それから機能追加や法改正の対応、また個別の対応なども引受け、ひとつのシステムを20年以上担当し、日本中を飛び回り仕事をしていました。

その間には、バブル経済の崩壊もあり同業のソフトハウスの半分が廃業せざるを得ない状況に追い込まれましたが、幸いにメーカーさんから"必要とされる仕事"を請け負っていましたので、依頼は途切れず事業を続けることができました。

現在もメーカー系のパートナー会社として開発を続けていますが、システムの開発提供だけでなく、直接ユーザーを持つストックビジネスに着目しテーマを"継続"から"持続"へとシフトしてきました。

50才を過ぎ久しぶりにロータリークラブと言う名前を 耳にしたのですが、中分類では同業種のヒミカさんに誘わ れ、実は真野さんからも誘われていたのですが、ゴールデ ンロータリーに入会させていただきました。

そしてロータリーの活動を通じで学ぶ中、ある言葉と出会いました「利他主義は合理的な利己主義である」思想家ジャック・アタリ氏の言葉です。ローターアクトの活動で利他の心に触れ、社会人としてずっと大切に育んできた言

葉です。これからも相手を理解し行動できる人でありたい と思います。

ご清聴ありがとうございました。

## 社会奉仕担当例会

## 委員長挨拶

# 石原聖季社会奉仕委員長



皆さん、こんにちは。社会奉仕委員会 委員長の石原です。「ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、および社会生活に奉仕の理念を適用することを奨励、育成することである。」と冒頭からはじまる社会奉仕に

関する声明は 1923 年の国際大会で採択されました。そこから 1 世紀を経て本例会を迎えます。

昨年の加藤委員長から引き継ぎまして、RCCのプログラムに関しては少し不完全燃焼な印象を感じ取りましたので、今年もRCCについて今一度考えて頂く機会をつくりたいとこの例会を企画しました。過去の豊橋GRCのRCCことを知り、現状の他のRCの行っているRCCの取り組みを紹介し、それを踏まえて会員の皆さんの考えを収集・解析し、来月のフォーラムにてRCCを通して未来のことを考える機会を作っていきたいと思います。本日は宜しくお願い致します。

## 豊橋ゴールデン RCC 活動の振り返り

## 杉田和俊会員



2・3 か月前の例会前でしたか、社会奉仕の石原委員長から「当クラブが提唱した高校生ボランティア・ハート・ネットワーク(VHNW)やRCCの活動について、入会歴の浅い会員は余り知らないので説明をして下さい」と

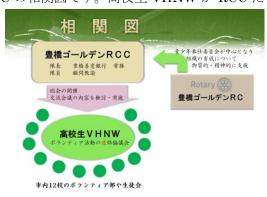
ご依頼を頂きました。昨年度「RCC(継続事業)と成り得る奉仕活動を想像(イマジン)しよう!」を重点目標の一つに掲げましたが、引き続き石原委員長が今年もRCCに関連した担当例会を開催して頂いたことにまずもって感謝申し上げます。コロナ禍前に入会された方であれば、高校生VHNWと言えば青少年奉仕における当クラブの看板奉仕事業であったことは勿論よくご存じであると思いますが、新しい会員のために今一度この活動について振り返りたいと思いますので、少しだけお付き合い下さい。

早速ですが、高校生 VHNW とは何なのか?設立は、クラブ創立から 5 年後の 1994 年 3 月 25 日、当クラブの提唱により発足しました。まずは、高校生 VHNW 及び RCC の沿革です。最初は、豊橋市内高校の 10 校で、「青少年ボランティア活動連絡協議会」を発足。参加校の生徒から会の名称を募集し「高校生ボランティア・ハート・ネットワーク」となりました。1995~96 年度 RCC 認証状伝達式。翌年度、豊橋市立高校が参加し 11 校、2008~09 年度には豊橋市立家政高等専修学校が参加し、豊橋市内全高校 12 校が参加し、毎年各校が集まり様々な交流会イベントが行われる中で、活発な情報交換がされました。そして、2018年3月9日 ロータリーのプログラムから地域のプログラムへ移行するべく、25 年間継続してきた「豊橋ゴールデン RCC」を終結します。翌年新たな「とよはし高校生ボランティア活動支援協議会」を発足しますが、2021 年 12 月 14

日この協議会から退会し現在に至っています。話しを元に 戻しまして、高校生 VHNW とは何なのか?簡単に申し上 げれば、豊橋市内 12 の高校に既存のボランティア部や生 徒会が学校教育の一環として取り組んでいるボランティ ア (校内清掃、学校周辺のゴミ拾いや近隣施設の清掃、募 金活動、福祉施設への慰問活動など)を尊重しつつ、学校 の垣根を越えて情報交換や交流することを目的とした連 絡協議会です。当クラブの高校生 VHNW への支援活動と しては、主に交通費等として各校に 30,000 円、毎年 12 校 で合計 36 万円を奉仕活動費から拠出しておりました。そ の他、各校の代表生徒と顧問教諭を例会に招待し活動報告 例会を開催。また、各校の奉仕活動を冊子にして配布して おりました。

次に、RCC の基本的なことを確認しておきます。RCC はロータリー地域社会共同隊といい、英語表記は(Rotary Community Corps) となります。余談ですが、最後の CORPS の発音はコープスではなくコーと発音しますので お間違いなく。RCCとは、ロータリークラブの提唱によっ て結成される RI 認証奉仕プログラムです。ロータリーの 奉仕活動に賛同し、その地域社会に居住・就業しているロ ータリアン以外の少なくとも 10 名以上の成年男女によっ て組織されます。つまり RCC を構成するのはロータリア ンではなく、ロータリーは、提唱クラブとして、組織の指 導育成について、物質的・精神的に支援するというところ がポイントです。よってロータリアンは RCC のメンバー にはなれないので、隊長は豊橋善意銀行の常務にお願いし、 その他の隊員は、各高校のボランティア部や生徒会の顧問 教諭によって構成されたのが豊橋ゴールデン RCC です。 この RCC には高校生は含まれておりません。当クラブは 青少年奉仕委員会が中心となり、高校生 VHNW の運営・ 育成について物質的・精神的に支援しておりました。総会 や交流会の企画運営にも必ず委員会が出席をしておりま した。高校生 VHNW、豊橋ゴールデン RCC、および豊橋 ゴールデン RC の相関図です。 高校生 VHNW が RCC だ

とれがしがくでブゴRCC高違いるま者もものもまました。とれを校いるかせはもり豊デ通を校さ方もん全のラ橋ンじ生



VHNW を支援するといった構図となっています。

この高校生 VHNW 及び RCC プログラムの行く末については、過去に青少年奉仕のフォーラム等で何度となく議論されてきました。創立 25 周年諮問委員会による『高校生 VHNW の今後の在り方』として、「~20 年という長きにわたる継続を一考すべきではないか」の答申を受け、その 2 年後の 2015 年には、高校生 VHNW のプログラムを『今後どうすべきか』について「会員からの意見聴取」をするプロジェクトチームが招集され、私もそのチームの一人として多くの会員からアンケートによる意見を聞いたことがあります。「中止するケース」「他に移管するケース」「クラブで継続するケース」の 3 つのケースから選択してもらい意見を集めました。中止や他に移管すべきという意

見は少数でしたが、現在のままだと担当委員会あるいは委員長への負担が大きすぎるという意見や、50万円弱という奉仕活動費年間予算の約1/3を使用する事業なので、他の財源確保の可能性を考えるべきだといった意見、その他、高校生VHNWとRCCの関係が複雑で分かりづらいといった問題点も出ましたが、当時は、継続でいいのではといった意見が大半を占め、プロジェクトチームとしては、クラブに対して「継続」という答申をした覚えがあります。現在、クラブとして高校生VHNWを支援することはなくなりましたが、個人として又は皆さんの会社や団体として支援することは可能です。我こそはという方は是非支援の手を差し伸べて頂ければと思います。

最後になりますが、今回お話しした高校生 VHNW 及び RCC の組織については、先程お話しした通り分かりにくいところはあったものの、その活動、周辺地域社会の人々の巻き込み方、高校生との協働作業は、大変だったけど、やった感、やり切った感が感じられる素晴らしい、楽しい奉仕事業だったと思います。今後高校生 VHNW に代わる新たな RCC が生まれることを期待して私のスピーチとさせて頂きます。ご清聴ありがとうございました。

## 他のロータリークラブでの RCC 活動について

石原聖季社会奉仕委員長



他のロータリークラブでのRCC活動について、いろいろと調べてきましたので紹介させて頂きます。その前に言い訳します。まず日程が変わりまして、私が発表することになりました。また、RCCのことを最初は英会話教

室のことかと思っていました。そして、私はコロナによりまともに委員会活動をしておらず、あまりロータリーのことを知らないモンスター委員長です。そんなモンスターがいろいろなところに行って学んできたことを発表させて頂きます。

RCC とはロータリー地域社会共同隊のことです。とよく言われますが、正直私には何のことか分かりませんでした。要するにロータリークラブの奉仕プログラムとこの地域の一般の人々が行っている奉仕活動とを結びつけて支援するシステムです。それでは他のクラブはどんな活動をしているのか紹介させて頂きます。

まずは地区の社会奉仕委員会で話を聞いてきました。岡崎東ロータリークラブの RCC 活動について紹介させて頂きます。岡崎東ロータリークラブは 1996 年に RCC を設立。1997 年から RCC 岡崎少年野球サークルの活動をスタートさせました。活動目的としては青少年の健全な育成と健康な体づくりでした。2002 年からは RCC 長瀬楽人会(雅楽)の活動をスタートさせました。活動目的としては古典音楽の伝承です。RCC にとても積極的に取り組んでいるロータリーです。

RCC 岡崎少年野球サークルでは岡崎市内の指導者 70名と小学 5 年 6 年の総勢 580 名体制で活動をしました。岡崎東ロータリー旗争奪少年野球大会を開催し、毎年 9~11月に 2 リーグ制 (A リーグ 6 年生、B リーグ 5 年生)で試合を行いました。1998年からは安城ロータリークラブの RCC 安城少年野球サークルと交流試合を行い、相互交流を図ったとの事です。しかしながら、2014年に終結します。終結のいきさつとして、岡崎軟式野球協会が活動を終結してしまったからだそうです。私の考察ですが、少子

化等の社会的背景に左右されたのではないか。大所帯が大変だったのではないか。野球という競技が大変だったのではないか。新興スポーツの普及促進の方が良いのかもしれません。RCCを通して他クラブとの相互交流を図ることは参考になると思います。

RCC 長瀬楽人会について、提唱のきっかけはもともと 長瀬楽人会という組織があり、その代表とクラブの会員に 面識があり、古典音楽の伝承を目的に 2002 年から活動を しております。会員は12名。年間を通して様々な活動が ありますが、岡崎市立矢作北小学校の雅楽部への定期的な 指導は教育面や郷土愛を育むことに良い影響を与えると 思います。また、雅楽部の卒業生と楽人会会員で演奏する 機会を作ることも古典音楽の伝承につながるものだと思 います。クラブとしては例会に招待して、楽人会代表の卓 話や雅楽部の演奏等の機会を作っているとの事です。私の 考察ですが、文化の伝承に学校を絡めていくとお互いに相 乗効果につながると思います。また、定期的に例会や周年 事業等で披露の場を作ることにより、相互交流や会の発展 に役立ちます。ただ、教育に絡んでいく場合には、年々生 徒が入れ替わる為、途中で「やーめた!」ができないので、 継続的な支援が必要となります。

続きまして、豊橋ロータリークラブの昨年の社会奉仕委員長 中田昌宏さんに話を聞いてきました。豊橋ロータリークラブで行っている RCC 事業は「TEC」です。TEC とは子ども達の心をつくる活動を行う先生のネットワークです。クラブでは7月に支援金の寄贈を行い、11月に例会で若手先生により発表の場があります。毎年、テーマを変えて自己肯定感を高める授業を行い、それを体験した子ども達の変化を発表してもらうそうです。

インタビュー形式で話を聞きましたが、設立の経緯については昔のことで全く知らないそうです。昨年のRCC活動については既に形ができており日程調整ぐらいで特に苦労はなかったそうです。RCC活動の意義について、実際

**★**ニコボックス

山本雅久・髙井龍雄:3例会連続の社会奉仕祭りです。

石原委員長頑張ってます。よろし

くお願い。

牧 岳大:アリウナーさんようこそ。会員の皆様との

交流楽しんで下さい。

宮川嘉朗:宮川直樹さんの入会を歓迎いたします。。宮

川姓は35年間一人でしたが、急に3人に増え、鈴木姓と一緒で最多となりました。

山本雅久・本多英司・

牧 岳大・石原聖季・

青木一臣:誕生日をお祝い頂き。

西郷隆治・高沢博久・牧野政雄・宮川嘉朗・

山本雅久:入会記念日をお祝い頂き。

神谷 馨・大林則久:会員スピーチをさせて頂き。

に発表する場が例会に用意されていることで先生が真剣に勉強して取り組むそうです。豊橋の教育の役に立っていると思いますと語っていました。もっとこうしていきたいという思いについて、定期的に交流する機会を作りたいそうですが先生方も忙しくてなかなか集まれないそうです。RCC の目的は支援することではなく自立してもらうことですので、豊橋ロータリークラブのRCC 活動の最終的な目標について聞いてみました。発表の場があるから先生たちは努力し真剣に勉強して取り組んでくれる。そこは継続して支援していくことが必要だそうです。

まとめですが、RCC のきっかけは会員とのつながりから話が発展していきます。身の回りの方にこの地域で少人数の奉仕活動をしている方がいましたら、アンケートに記入欄がありますので、ご記入をお願い致します。RCC 活動について、1回カタチが決まると継続していくことにはそれほど苦労は無さそうです。また、定期的に例会や周年事業等で発表(披露)の場をつくることにより、携わる人の能力向上やクラブとの相互交流に役立ちます。そして、今回は岡崎東ロータリークラブと豊橋ロータリークラブのRCC 活動の事例を紹介しましたが、岡崎は毎年少しずつ変化させているのに対し豊橋は同じことを継続的に行っており、クラブによって特色がありました。

最後に中田さんに社会奉仕について聞いてみました。「社会奉仕活動を行うことにより、幸福度が高まるという研究結果が出ています。石原さんは今年委員長なので、特別に幸福感が高まっている状態ですね。」と言われました。全く何を言っているのか今でもその言葉が理解できません。ただ、11月5日に行う社会奉仕活動を体験したら、多分その言葉の意味が理解できるのではないかと思いますので、皆さんも積極的にご参加頂き、子ども達の笑顔を見て、幸福感を高めて頂ければと思いますので、宜しくお願い致します。以上、他クラブでのRCC活動をご紹介させて頂きました。ご清聴ありがとうございました。

石原聖季:社会奉仕担当例会です。いろいろとお話させ

て頂き

杉田和俊:豊橋ゴールデン RCC 活動の振り返りをスピー

チさせて頂き。

石原聖季:ロータリー希望の風奨学金へのご協力をお願

ſ,°

淺井大介:出席報告をさせて頂き。

真野善和:先週の例会で謝辞をさせて頂き。

福沢省吾: 髙野パストガバナーの「元気で魅力あるクラ

ブの条件は会員がロータリーの目的を理解し 実践すること」の考えに同感しました。ロー タリー歴の浅い会員がロータリーを好きにな りクラブ活動を楽しむにはロータリーの目的

の探求をお勧めします。

鵜殿健次:ニコボックスを発表させて頂き。

鵜殿健次ニコボックス委員

#### ★幹事報告

- ・ガバナー公式訪問お礼状、ロータリー希望の風奨学金 支援協力のお願い、2023-24年度地区大会諸事ご案 内、豊橋 RAC 例会のご案内が届いております。
- ・11月5日(日)のんほいパークで地区補助金事業例会です。11月10日(金)の例会変更です。

#### ★他クラブの例会変更

- ■11月9日(木) 田 原RC 通算3000回例会
- ■11月8日(水) 豊 川RC 職場例会
- ■11 月 10 日(金) 蒲 郡 RC 開場時間変更(サイン無)
- ■11月14日(火) 宝 飯 RC 秋の行楽(サイン無)

豊橋北RC クラブフォーラム 田原パRC 職場見学例会(サイン無)